第38期 第2四半期決算説明資料

※当社所属 君嶋 愛梨沙 2022日本陸上競技選手権大会 女子100m 優勝

株式会社土木管理総合試験所

東証プライム　証券コード:6171

コーポレートミッション

人々の生活環境が豊かになることを使命とし、土・水・大気・構造物調査・測量設計等に関わる適切な情報をスピード・対応力・提案力を持って、顧客に対し積極的にコンサルテーションを行う。

第２四半期業績説明

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

第2四半期業績概要

単位：百万円

	第37期 第２四半期	第38期 第２四半期	前期比(%)
売上高	3,402	3,292	96.8
試験総合サービス事業	2,925	2,709	92.6
地盤補強サービス事業	235	277	118.2
ソフトウェア開発・販売	206	291	140.9
営業利益	194	242	124.6
経常利益	286	251	87.7
当期純利益	172	143	83.4

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

事業展開

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

既存事業【試験総合サービス事業】

土質地質調査試験

土木建設工事の土質、地質調査から災害復旧時のインフラ整備及び防災・減災関連事業まで幅広く対応しております。

非破壊調査試験

インフラに関わる様々なコンクリート構造物などの状態や劣化を調査するインフラメンテナンス調査を実施しております。

環境調査試験

環境アセスから土壌汚染調査、アスベスト分析まで近年の法改正により対応分野が増加、幅広い環境分野の案件に対応しております。

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

ラボの取り組み（R＆Dの強化）

✓ 土質・非破壊・環境に対応する日本最大級の試験センターを全国3か所（仙台・長野・山口）に設置

✓ 北海道苫小牧にジオロボティクス研究所を開設

自動化・ICT＋ 技術研究開発を更に強化

ラボの自動化
自動試料分取機

ICT化
WEB立会“ラボコネ”

＋

技術研究・開発施設

北海道ジオロボティクス研究所

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

市場規模（令和4年度）

当社が関連する事業で国家予算が編成されており市場も拡大

インフラ老朽化対策　７,２０４億円 → **非破壊調査試験**

インフラの老朽化が社会問題となっており対応案件も増加。
ライフサイクルコスト削減に向けた取組にて市場が拡大

防災・減災、国土強靭化　２兆１,４７１億円 → **土質・地質調査試験**

全国的に大規模インフラが整い、土質・地質試験は減少すると予想されていたが、激甚化する災害による復旧・復興、防災・減災事業が増加傾向にあり、引き続き土質・地質調査試験の市場は拡大しております。

脱炭素・再エネ　１兆６２３０億円 → **環境調査試験**

脱炭素、再エネ実現のための取組がスタートしており、国、自治体、企業が協力して整備事業を展開。日本全体を大きく改変していく計画であり、様々な案件で対応が増加

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

君嶋 愛梨沙 選手

活動実績

陸上（短距離）

2009年　平成21年度全国中学校体育大会
　　女子200m（優勝）
　　日本中学新記録更新（2009年時点）

2017年　関東学生陸上2017　女子100m（優勝）
　　第86回日本学生陸上競技対校選手権大会
　　女子100m（3位）　4×100mリレー（3位）

2021年　第55回織田幹雄記念国際陸上競技大会
　　女子100m（優勝）

2022年　第66回中部実業団対抗陸上競技大会
　　女子100m（優勝）　女子200m（優勝）
　　第106回日本陸上競技選手権大会
　　女子100m（優勝）　女子200m（2位）
　　布施スプリント2022　女子100m（優勝）

ボブスレー・スケルトン

2016年　ヨーロッパカップボブスレー第4戦（優勝）

2017年　ボブスレー世界選手権（7位）　日本男女史上初

2018年　全日本プッシュボブスレー選手権大会（優勝）
　　全日本プッシュスケルトン選手権大会（優勝）

2019年　全日本プッシュボブスレー選手権大会（優勝）
　　全日本プッシュスケルトン選手権大会（優勝）

DK's Athlete

成長事業

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

成長戦略　民間市場参入強化　アカウントマネジメント

長年培ってきたノウハウで、顧客に対して課題解決のソリューションを提供します

DKのソリューションでLCC（ライフサイクルコスト）の最適化を実現

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

成長戦略　フランチャイズ（FC）展開

FC展開の加速　2022年 14店舗 → 2027年 30店舗

全国を網羅した展開、マーケットシェアの拡大とフィールド＆サポートの充実

- 全国へDKブランドの確立
- 全国各地で現場に密着したスピード＆対応力
- 全国のマーケット情報から新商品開発へ

2023年～2027年までのFC店舗数と売上グラフ

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

成長戦略　M&A　グループシナジー

企業名	業　務	グループシナジー
（株）アイ・エス・ピー	点群～3Dソフトウェア開発販売	既存業務の3D化、BIM/CIM化にとも今後メタバース市場の成長に伴い、3D化の需要はさらに高まる
（株）アース・プラン （株）クリエイト	不発弾探査	地質調査の特殊技術 沿岸部の再開発に伴い需要増
（株）沖縄設計センター	設計	設計部門の強化
（株）アドバンスドナレッジ研究所	気流解析ソフトウェア	環境コンサルティング 脱炭素、省エネで需要拡大
（株）環境と開発 ※令和４年７月１日グループイン	設計コンサル	廃棄物処理施設と再生可能エネルギー発電所の施設計画と測量・調査・土木設計・許認可等を一貫サポート。

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

BIM/CIMの推進

令和５年度の小規模を除く全ての公共工事におけるBIM/CIM原則適用

国土交通省

原則適用拡大の進め方（案）（一般土木、鋼橋上部）

	2020年	2021年	2022年	2023年
大規模構造物	（全ての詳細設計・工事で活用）	全ての詳細設計で原則適用（※） （R2「全ての詳細設計」に係る工事で活用）	全ての詳細設計・工事で原則適用	**全ての詳細設計・工事で原則適用**
上記以外 （小規模を除く）	―	一部の詳細設計で適用（※） ―	全ての詳細設計で原則適用（※） R3「一部の詳細設計」に係る工事で適用	**全ての詳細設計・工事で原則適用**

（※）「3次元モデル成果物作成要領（案）」に基づく詳細設計を「適用」としている

当社グループで対応強化　令和5年の原則適用に先駆けて需要を取込む

空間測量課　　iSP INTEGRATED SOFTWARE PRODUCTS　　BIM/CIM推進室課

3D測量

CIM設計

シミュレーション（活用）

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

インフラ老朽化・維持管理問題の解決

インフラの老朽化で維持管理が社会問題化

点検が必要な橋梁　約70万

トンネル　約1万

高速道路10,000km　国道66,000km

2014年の法改正によって2m以上の橋梁、トンネルは5年に1度の定期点検義務化

◎ 橋梁床版、高速道路、国道等にて高速調査+高速解析で実績多数！　空港、鉄道でも実証実験を進めおります。

人海戦術では限界！

高速調査+高速解析で問題解決

AI・独自アルゴリズム開発を進め、さらなる効率化を目指す！

株式会社土木管理総合試験所

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

海外展開

国内だけではなく、海外需要の取込みを狙ってまいります。

ベトナム

C.E.Lab（土木ラボ）を開設し、現在CADオペレーションを中心に活動しております。
また、BIM/CIMへ向けた準備も加速しております。そうした技術を活用し日本は基より全世界からの受注を受け付けDX需要に対応してまいります。

グループ会社である（株）アドバンスドナレッジ研究所開発の
流体解析ソフト「FlowDesigner」はオーストラリアでも展開しております。

AKL FlowDesigner

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

成長イメージ

基幹業務 + 成長戦略でさらに飛躍！

株式会社土木管理総合試験所

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

参考資料

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

売上、損益、ROA、ROE、配当金の推移

配当金	7.5円	8.5円	9.0円	9.5円	11.0円
配当性向	30.0%	40.4%	34.5%	67.6%	39.5%

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

空気清浄機の市場規模、2021年から2028年にCAGR10.0%で拡大見込み

出典元：

空気清浄機の市場動向・市場シェア・市場規模の予測(2021-2028年)：(Grand View Research, Inc.)

引用： 2021/4/19

https://www.value-press.com/pressrelease/269195

空気清浄機の市場規模は、2020年に106億7,000万ドルとなり、2021年から2028にかけて年平均成長率（CAGR）10.0%で拡大すると予想されています。この市場は、空気感染症の増加や都市部での汚染レベルの上昇によって牽引されると予想されています。さらに、健康意識の高まり、生活水準の向上、可処分所得の増加が市場の成長を促進すると予想されます。特に世界の発展途上地域では、大気汚染防止装置の導入が進んでおり、これが予測期間中の市場を牽引することが予想されます。特に都市部の若者の間では、健康的なライフスタイルに対する意識が高まっており、これが市場の成長に大きく寄与すると考えられます

各国の政府は、COVD-19の拡散を抑制するためにロックダウン措置を導入しています。そのため、住宅勤務や住宅勤務を推奨する動きが、空気清浄機の需要をさらに高めています。さらに病院、大学、政府機関では、コロナウイルスの蔓延を防ぐための方法を模索しており、空気清浄機の需要が大きくなっています

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

グループシナジー　㈱アドバンスドナレッジ研究所

屋外風環境評価

工場温熱環境改善

電子機器熱設計

自然通風解析

データセンター熱対策

部品放熱性能評価

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

1.現有ソフトに変わる「新ソフト」の開発

今期の開発予定

・GREEN計画　「インフラ維持支援ソフト」

既設構造物の3D化を実現させることで、写真貼付からひび割れ線や変状箇所の表示
壁面の変位を3D表示できる機能を搭載。自動3Dモデル化機能を開発中。

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

サステナビリティ・SDGｓ

重要課題	事業活動	内容
1. 安全で強靭な社会インフラ整備の追求	特殊アルゴリズム・AIを活用した解析技術の開発 遠隔監視技術の開発	・東京大学と橋梁床板の劣化探知システムの共同開発した特殊アルゴリズムを用いた異常診断技術とAI活用による自動解析技術による高速解析 ・騒音、振動、水質、ひび割れなどの遠隔監視技術の開発
2. 暮らしの安全・安心を支える防災、減災技術の提供	砂防ソイルセメント（INSEM工法） オープンラボによる防災、減災教育	・脱炭素をはじめとしたゼロエミッションを目的として、発生した残土を砂防ダムへ転嫁させる工法 ・学生や教諭、企業や行政の皆様のラボ見学・体験の実施
3. 自然との共生社会の実現	環境保全調査 水質調査	・開発行為に伴う動植物調査の実施 ・水質保全対策や下流への影響緩和対策の検討のための水質調査・分析
4. 脱炭素社会、持続可能な循環型社会への貢献	CO2削減への取組 気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同を表明（予定）	・建築物の地盤改良において環境負荷軽減工法として「環境パイル工法」を実施。1棟当たりのCO2を約10トン削減。六価クロム等の環境汚染も防止 ・気候変動による事業影響検討やそのリスク管理、事業戦略等を今後検討
5. 多様な価値の尊重と働きがいの創造	ダイバーシティ＆インクルージョン	女性に限らず誰にとっても働きやすい職場環境の創出のため「女性活躍推進法」や「次世代育成支援対策推進法」に積極的に取り組み、「ダイバーシティ＆インクルージョン」の実現を目指し、働き方改革を推進。
6. 競争力の強化を目指したガバナンスの構築	コンプライアンスの徹底とリスク管理体制の強化	コンプライアンスの徹底とリスク管理体制の強化を図り、公正で誠実な企業活動を推進。それにより、社内全体のエンゲージメントを高め、より強固な組織体制の構築を図り、社会からの信頼向上に努める。

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.

【ご注意事項】

本資料に記述されている当社の業績予想、将来予測などは、当社が作成時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後の国内及び海外の経済情勢、内外の状況変化や様々な外部要因・内部要因の変化により、実際の業績、成果はこれら見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

【お問い合わせ先】
株式会社土木管理総合試験所　企画課
TEL：03-5846-8385　/　FAX：03-5846-8386
〒110-0005 東京都台東区上野5-15-14-5F

Copyright © 2001-2021 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd. All Rights Reserved.